

川のお話と川の不思議

大城 健太郎

○ぼくが住んでいる近くにある川は、中川という川です。中川は、少しきたないです。でも、前、ぼくのおいちゃんかこう言いました。

「昔は、友達と仲良く中川で遊んでたよ。」
と言われてぼくはびっくりしました。

ある日、ぼくは、長野県にキャンプに行き

ました。そこで初めて川に入りました。その川は、とてもきれいだ。たけれど、ぼくと友達が入ってしまったら川がにごってしまった。その川は、せまいけれど魚が少しいました。そこでぼくは泳ぎました。でも、泳いでいたら水の中がくもっていて前が見えませんでした。少しづつ泳いでいたらにごりが増え、だんだん消えていって前が見えなくなりました。泳がなくなってしまった。泳いでいたら、かえるのがなくてびっくりしました。泳いでいたら、かえるのがなくてびっくりしました。泳いでいたら、かえるのがなくてびっくりしました。

てすすいすい泳いでいました。ぼくは二つの川は、とても自然がいっぱいだなと思います。た。家には、へんがいしました。

ぼくは、不思議です。なぜかというところ。ぼくが住んでいる近くにある中川や、日本の他の川がまたないことです。なぜまたないのですか。いつか川がきれいになったとしたら、ほんと、いろいろな川で遊びたいです。あと、川には、いろいろな遊びがういています。なびういているのか、たれかすてたのか、なぜすてたのかをぼくは、知りたいです。

ぼくの住んでいる近くにある中川は、とても長いです。中川を作った人になぜだろう。て中川を作ったのかを知りたいです。あと中川がボートを使っている人を見かけました。ぼくも中川で遊んでみたいです。